表現ワークシート

リングの制作

　　年　　組　　番　氏名

目標　指にアクセントを添えるリングのデザインを考え、銀ろう付けなど金工の基本的な技法を理解して制作し、相互にデザインのよさや楽しさを味わおう。

条件　・素材は洋白（銅と亜鉛、ニッケルから構成される合金）。銀や銅よりも硬いが、磨くと美しく銀色に光る。柔軟性、屈曲加工性、耐食性に富む。

　　　・素材サイズは次の通り。２本の素材を用いて

　幅10×長さ57×厚さ1ミリ

　　　　　幅10×長さ64×厚さ1ミリ

　　　・技法は切削、圧延、焼鈍、溶接、研磨による。

　　　・自然物などから発想した美的で立体感のある形態を追求すること。

　　　・指につけたときに引っ掛かりがないよう滑らかなデザインにすること。

技法　・切削＝糸のこで切る、棒やすりで削る、ボール盤で穴をあける

　　　・圧延＝金床と金づちで叩く

　　　・焼鈍＝バーナーであぶる

　　　・溶接＝銀ろう付け（接合面にフラックスを塗ってバーナーであぶり、銀ろうを流し込む）

・研磨＝サンドペーパーで磨く、研磨剤で磨き上げる

作業手順（基本的なパターン）

　　　①アイデアスケッチ、三面図

　　　②切る素材の長さを計算

　　　③原寸図を作成

　　　④切り出し（万力・糸のこを使用）

　　　⑤飾り部品の接合（バーナー、耐火作業台、銀ろう、フラックス）

⑥水洗い（真鍮ブラシ）

⑦焼鈍（バーナー、耐火作業台）

⑧曲げる（ヤットコ、万力）

　　　⑨接合（バーナー、耐火作業台、銀ろう、フラックス）

　　　⑩丸くする（芯金棒、木槌）

　　　⑪形を整える（棒やすり）

　　　⑫磨く（サンドペーパー、研磨剤）

デザインコンセプト（発想や構想の能力）

デザインモチーフや形の方向性について言葉でまとめよう

アイデアスケッチ

第三角法による図面